

国際理解の促進に貢献した報道に贈る

ボーン・上田記念国際記者賞 受賞者講演会

2024年3月31日(日)

午後1時30分～3時30分

「ウクライナ・ロシア報道」(仮題)

産経新聞社編集局外信部次長兼論説委員 えんどう りょうすけ 遠藤 良介 氏

「ウクライナ大統領取材の経緯と意義」(仮題)

読売新聞社欧州総局長 おぜき こうや 尾関 航也 氏

定員 オンライン 100人 ※参加費は400円です。Peatix から申し込みください。

会場 60人 ※聴講は無料ですが、当館の入館料が必要です。

ニュースパーク(日本新聞博物館) 2階イベントルーム

※入館料は一般400円、大学生300円、高校生200円、中学生以下無料です。

※いずれも申し込み先着順。定員になり次第、締め切ります。

■申し込み方法

【オンライン参加】

・イベント検索サービス「Peatix」からお申し込みください。

URLはこちら→<https://vaughnueda2023.peatix.com>

【会場参加】

・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、メール

(npevent@pressnet.jp)でニュースパーク宛にお申し込みください。

・メールのタイトルは「3/31 ボーン賞会場聴講希望」としてください。

・イベント検索サービス「Peatix」からもお申し込みいただけます。

URLはこちら→<https://vaughnueda2023.peatix.com>



■あて先

<メール> npevent@pressnet.jp

・添付ファイルはお受けできません。

■ 講演会詳細

ニュースパーク（日本新聞博物館）は、優れた報道活動で国際理解に貢献した記者に贈られる「ボーン・上田記念国際記者賞」受賞者講演会を公益財団法人新聞通信調査会と共催します。

2023 年度に受賞した、産経新聞社編集局外信部次長兼論説委員の遠藤良介記者と読売新聞社欧州総局長の尾関航也記者のお二人が講演します。お二人の受賞理由は、以下のとおりです。

遠藤記者は、ウクライナの現地ルポや関係国の高官インタビューを柱にした報道が「秀逸」などと高く評価されました。ウクライナは「全領土奪還へ妥協しない」との発言をタミラ・タシェワ・クリミア担当大統領代表から引き出した点も成果と称えられています。

尾関記者はウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領、フィンランドのサウリ・ニーニスト大統領、エストニアのカーヤ・カラス首相、と関係諸国の3首脳とインタビューした成果が評価されました。ウクライナ大統領は専用列車内での会見で東部戦線での「弾薬不足」も既に訴えていました。

<講師略歴>

遠藤良介氏（産経新聞社外信部次長）

1973 年、愛媛県松山市生まれの 50 歳。東京外国語大学ロシア東欧語学科卒。1999 年に産経新聞社入社。横浜総局、盛岡支局、外信部を経て 2006 年 12 月からモスクワ支局。14 年 10 月～18 年 9 月に同支局長。20 年 10 月から外信部次長兼論説委員。22 年 4 月、8 月、23 年 2 月、8 月、24 年 2 月にウクライナで現地取材。



尾関航也氏（読売新聞社欧州総局長）

1972 年、横浜市出身の 51 歳。ニューヨーク大学ジャーナリズム学科卒。1996 年に読売新聞東京本社入社。2007 年からブリュッセル特派員、12 年から政策研究大学院博士課程、15 年からワシントン特派員、17 年から国際部デスク。21 年 12 月からロンドン駐在の欧州総局長



■ アクセス

〒231-8311 横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター

<電車でお越しの方>

- ・みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口直結
- ・JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

<バスでお越しの方>

- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」から徒歩1分
- ・観光スポット周遊バスあかいくつ「日本大通り」正面

<車でお越しの方>

- ・首都高速「横浜公園出口」から約3分
(ニュースパーク専用の駐車場はありません)

